

川越市をはじめ埼玉県の内外で活躍する声楽家・オペラ歌手が
一堂に会して華麗なるコンサートを小江戸川越からお届けします!

2025 New Year Gala Concert 川越

<オープニング>

ヴェルディ：歌劇「椿姫」より 乾杯の歌(二重唱)

第一部

この道 早春賦 カチューシャの唄 瀬戸の花嫁 初恋

スケベ工大会の歌 蘇州夜曲 ところがトッコちゃん

第二部

カールマン：喜歌劇「チャルダーシュの女王」より

ハイヤ、山は我が故郷よ

モーツアルト：歌劇「魔笛」より 恋人か女房か

ブッチーニ：歌劇「ジャンニ・スキッキ」より 私のお父さん

：歌劇「ラ・ボエーム」より 麗しき乙女よ(二重唱)

ヴェルディ：歌劇「フルースタッフ」より やい!小姓!

：歌劇「トロヴァトーレ」より ルーナ伯爵とレオノーラ(二重唱)

サン=サンス：歌劇「サムソンとデリラ」より

私の心はあなたの声に花開く

チレア：歌劇「アドリアーナ・ルクヴァルール」より

私は創造の神の卑しい僕です

何と優しく美しいあなたの面影よ

アルディーティ：ぐちづけ



岩井理花



奥村さゆり



河口愛幸



東城弥恵



池上祥子



小林 浩



笹倉直也



水野賢司



町田百合絵

出 演

Soprano

岩井理花 (さいたま)

奥村さゆり (練馬)

河口愛幸 (倉敷)

東城弥恵 (富士見)

Mezzo Soprano

池上祥子 (和光)

Tenor

小林 浩 (ふじみ野)

Bariton

笹倉直也 (新座)

水野賢司 (川越)

Piano

町田百合絵 (川越)

Navigator

高山敦子 (上尾)

2025年1/25日(土) 14:00開演(13:30開場)
川越市やまぶき会館 入場料 2000円 全席自由

駐車場が狭いのでご来場は他の交通機関をご利用下さい。

主催：公益財団法人川越市施設管理公社 / 2025 ニューイヤーガラコンサート in 川越公演実行委員会
後援：川越市 川越市教育委員会

チケット取扱所

川越市やまぶき会館 049-222-4678 川越西文化会館(メルト) 049-233-6711 川越南文化会館(ジョイフル) 049-248-4115
公演実行委員会(郵送可) 090-5413-7657



ナビゲーター
高山敦子

岩井 理花 (さいたま)

(ソプラノ)

東京芸術大学、同大学院オペラ科を首席で修了。第54回日本音楽コンクール第2位、文化放送音楽賞受賞、ノヴァラ国際声楽コンクール入賞、ティート・スキーパ国際声楽コンクール1位なし2位、第1回藤沢オペラコンクール第2位、ジローオペラ賞受賞。ミラノ留学中、レッヂエ市歌劇場でラ・ボエーム、ファウスト、蝶々夫人の主役等を演じて活躍し、帰国後は二期会に所属し、数多くのオペラに出演。小澤征爾指揮のトスカや若杉弘指揮の撒羅米、更に大野和士指揮のイエヌーファに出演するとともに新国立劇場やルーマニアの国立歌劇場にも出演し、満場の喝采を浴びる。二期会会員、日本演奏連盟会員、日本声楽家協会アカデミー会員。

奥村 さゆり (練馬)

(ソプラノ)

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程およびウィーン国立音楽大学リート・オラトリオ研究科修了。第13回友愛ドイツ歌曲(リート)コンクール第2位。第73回日本音楽コンクール声楽部門入選。第8回日本アンサンブルコンクール リートデュオ部門第1位。2005-2006スロバキア国立バンスカビストリツァ歌劇場にてマヌネ作曲「ウェルテル」のソフィー役で出演。また「プラハの春音楽祭2006」、「第51回コシツェ音楽祭」のオルフ作曲「カルミニ・プラーナ」にソプラノソリストとして出演した。2007年4月には東京文化会館にて日本演奏連盟主催の初ソロリサイタルを開催し、「音楽の友」誌にて好評を得る。現在、演奏活動の他にヴォイストレーナー、合唱指導者としてコーラス団体やベートーヴェン「第九」の合唱指導に携わっている。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校非常勤講師、日本ドイツリート協会会員、川越市合唱連盟副理事長。

河口 愛幸 (倉敷)

(ソプラノ)

国立音楽大学声楽学科で学び愛をテーマに演奏活動を開始。国際芸術協会演奏家オーディションに合格、第45回東京国際芸術協会全日本クラシック音楽コンクールにて奨励賞受賞。東欧屈指のブルガリア国立ソフィアフィルと共に演しディプロマを授与され帰国。第40回ソフィア・ミュージック・ウィークス国際音楽祭「ニューイヤーガラ・コンサート」で高評を博す。オペラ「椿姫」よりヴィオレッタ役でデビューを果たす。多くのファンを魅了する豊かな声と表現力・演技力を持ち合わせている。現在 中国二期会正会員、岡山演奏家協会会員。

東城 弥恵 (富士見)

(ソプラノ)

東京藝術大学卒業。同大学院博士課程修了。学術博士(音楽)。二期会オペラスタジオ修了時優秀賞受賞。日伊声楽コンクール他入賞。日伊音楽協会賞受賞。読売新聞社賞受賞。在学中、「チャルダッシュの女王」タイトルロールでデビュー(『音楽の友』年間コンサートベストテン選)。「トスカ」「メリー・ウッドウ」等のタイトルロール、他多数オペラに出演。(公社)日本演奏連盟創立50周年記念オペラ「黒塚」主演、日本オペラ協会創立60周年記念・なかにし礼「静と義経」政子、長野オリンピックオペラ「善光寺物語」鳥はじめ日本オペラにも数多く出演。リサイタル、第九等交響曲や宗教曲のソリスト、講演会、審査員等で幅広く活躍。「正確さだけではなく、それぞれの作品に沿った高い音楽性とその表情がとくに素晴らしい」(『音楽現代』)等、常に高い評価を得てきた。CDリリース。デイリーセールス クラシックランキング第1位(TOWER RECORDS)獲得。『レコード芸術』準推薦盤に輝くなど各誌上で絶賛される。日本演奏連盟会員。日本オペラ協会会員。二期会会員。

池上 祥子 (和光)

(メゾソプラノ)

国立音楽大学音楽学部声楽科卒業。二期会オペラスタジオ研究生終了。日伊声楽コンクール第3位入賞。NHK洋楽オーディション合格『NHK-FM午後のリサイタル』出演。埼玉県新人演奏会オーディション合格。柴田睦陸、酒井弘、中村健、植木桂の各氏に師事。これまでに「蝶々夫人」ズスキ、「フィガロの結婚」ケルビーノ、「カヴァレリア・ルスティカーナ」サントウツツア「秩父晩鐘」などに出演。その他、和光市文化振興公社主催ブリリアントコンサート、ニューイヤーオペラコンサート等各種コンサートに多数出演。リサイタルにおいては和光市サンアゼリアホール、大宮ソニックシティホール、王子ホール等で開催好評を得る。「フェリーチェの会」を主宰、ボーカルコンサートを度々行う。現在、日伊音楽協会会員。二期会会員。

小林 浩 (ふじみ野)

(テノール)

東京学芸大学卒業。1993年10月ルーマニア国立劇場秋のオープニング公演「ラ・ボエーム」のロドルフォに抜擢されヨーロッパデビュー。94年1月に同国クライオヴァー歌劇場公演「リゴレット」のマントヴァ公爵、3月には再度国立歌劇に招かれ、「仮面舞踏会」「ランメモールのルチア」等を歌い、「感性ある歌と演技」と絶賛される。97年には同国ヤシ国立歌劇場において「トスカ」「蝶々夫人」等に出演。その他イタリア、国内のオペラ、コンサートに出演。「上尾歌声広場」指導者。首都オペラ団員、埼玉オペラ協会会員。

笹倉 直也 (新座)

(バリトン)

武蔵野音楽大学声楽科卒業、同大学院修了、ウィーン国立音楽大学オペラ科卒業。『フィガロの結婚』『魔笛』『カルメン』『椿姫』『リゴレット』『トスカ』『こうもり』他、数多くのオペラに出演。98年から01年にかけルーマニア・ヤシ国立歌劇場にて『トスカ』『リゴレット』『カルメン』『カヴァレリア・ルスティカーナ』『道化師』に出演。コンサートにおいても『第九』『メサイヤ』の他多くの宗教曲のソリストとして活躍している。二期会会員。埼玉オペラ協会会員。

水野 賢司 (川越)

(バリトン)

東京藝術大学卒業、同大学院修了。在学中安宅賞。毎日コンクール2位、日伊コンクール2位入賞。芸大メサイヤのバスソロや、皇居にて御前演奏を行う。オペラでは、ヴェルディ「リゴレット」やプッチーニ「ジャンニ・スキッキ」のタイトルロールをはじめ、「椿姫」「ラ・ボエーム」「蝶々夫人」「魔笛」等数多くの作品に出演。コンサートではバッハ「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」「メサイヤ」「第九」「レクイエム」等のソリストとして数多く出演。ドイツ・リートのリサイタルでは「詩人の恋」「美しき水車小屋の娘」「冬の旅」等の歌曲を演奏。また、多くの曲の初演を手がける。日本の若手作曲家に新作を委嘱し、「THE WORLD OF KENNJI」のタイトルでユニークなリサイタルを主催。

町田 百合絵 (川越)

(ピアノ)

日本大学藝術学部音楽学科ピアノコース、同大学院修士課程をともに首席で卒業。博士課程在学中、海外派遣学生としてハンガリー国立リスト音楽院に留学。旧リスト音楽院ホールにおけるソロリサイタル、現地合唱団の伴奏など、各地で演奏活動を行う。第5回L.デンツァ国際音楽コンクール第2位、第8回パドヴァ国際音楽コンクール第3位。帰国後、東京オペラシティにてソロリサイタルを開催し、「ムジカノーヴァ」誌にて好評を得る。F.リスト研究により博士号(芸術)を取得。2021年、アマデス管弦楽団とモーツアルト<「ピアノ協奏曲 第20番」>を共演。ソリストとしての活動の他、声楽・合唱・管弦の伴奏、川越や飯能をはじめ各地で第九やオペラの稽古ピアニストを務める。山村学園短期大学非常勤講師。

高山 敦子 (上尾)

(ナビゲーター)

武蔵野音楽大学音楽学部声楽科卒業。在学中より劇作家・寺山修司氏の演劇、映画、ラジオドラマ等に歌い手として参加。大きな影響を受け舞台芸術を志す。(公財)日本オペラ振興会オペラ歌手育成部第4期生修了。青山劇場『フィガロの結婚』のバルバリーナ役で本格的にデビュー後、主に藤原歌劇団、日本オペラ協会、埼玉オペラ協会、さいたまシティオペラ等のオペラ公演やコンサート、また文化庁芸術鑑賞公演に多数出演。『天守物語』の亀姫、『こうもり』のアデーレ、『天国と地獄』のユリディス、『椿姫』のヴィオレッタ、『ラ・ボエーム』のミミ、他 数々のオペラやオペレッタに出演する一方、埼玉オペラ協会に於いては長年に渡り企画・制作も担ってきた。近年はライブパフォーマンスショーの演出を手掛けたり、「気持ちよく楽しく歌う♪」をモットーに、シニア合唱団の指導に力を注いでいる。藤原歌劇団正団員。埼玉オペラ協会会員。

